

新内閣員の石版肖像

新内閣員の石版肖像

時事新報

愛蘭自治問題と自由黨

の結果としてソーラスベリー侯、政府を引いて、ストーン氏は代りて新内閣を組織し政權再び自由黨の手に歸したり。抑も今回の總選舉に當選したる議員の總數六百七十名と所屬の黨派に區別するときは保守黨二百六十八名、聯合黨四十六名、自由黨二百七十五名、愛蘭派八十一名なり。然るに保守黨と聯合黨とは近來頗る親密にして殆んど一政黨の姿を成し現に前内閣の如きは保守聯合兩黨の組合内閣とも云ふ可きものなく、れば此度自由黨が政府に對して多數を制したりと云ふ可も其實は愛蘭の議員と自黨の數に數へて始めて然るを得るのみ單に自由黨と政府黨と相對するときは却て政府黨の爲めに卅九の多數を占めらるゝは事實に争ふ可らず左ればグラッドストーンの一派が今般首尾よくソールズベリー内閣を倒して自から政權を握るに至りし所以のものは全く愛蘭派の一致して之を助けたるが爲めに外ならず或は自由黨の新政府は自立するの力なく、幸に愛蘭議員の扶助を蒙りて存立するものと謂ふも過言に非ざるが如し故に該黨にして今後永く國會に多數を制して其黨勢を維持せんには何ば擱置さ先づ愛蘭派の歎心を買ひて其反対を防ぐの工風、最も肝要にして該派の宿願は即ち例の自治案の實行なれば新内閣は單に自家の地位權勢を維持する方便としても是非とも速に自治案を實行するの必要を感じるものと知る可し且又グラッドストーンは兼てより熱心に自治案を主張し是れまでとても屢々愛蘭人に向て自分の政府に入りだる晩には必ず自治を斷行す可き旨を約束したるのみとあれば此度ふそは愈よ其約束を履行して多年の宿望となるものと豫想して間違あかる可しと云ふ愛蘭に自治を許すは果して英國の爲めに得策なるや否やは容易を達するの意ならん。旁々以て愛蘭の自治案は十中八九グラッドストーンの在閣中に下院を通過し定めて法律となりしは實に驚くに堪へたり。自由黨が始めて愛蘭自治案を提出に加へて公然とを主唱したる其以前には英國の政治家にして斯る政策に同意を表はしたる者とては殆んど忽ち志を頼んで熱心なる賛成者と爲る其變化の急劇なりしは實に驚くに堪へたり。自由黨の政治家が斯く遽かに自治案を賛成するに至りしは何故なるかと尋ねるに其目的は専ら愛蘭派の議員を味方となし以て保守黨に對して多数を制せんとするに在りしも亦疑ふ可らず一千八百八十六年には自由黨員の中に所見を異にする者少なからずして黨内に分裂を生じたれば之が爲め空しく失敗して保守黨に勝ち占められたれども爾來六年間に愛蘭の自治黨は益々勢力を加へて英國政治社會の

改編回復の一一手筋として心ならずも愛蘭議員の機嫌を損取る者にして内實は却て自治案に大反対の者も少なからざる可しと信するなり英國の政治家中には自治案の張本たるグラッドストーンとても亦唯黨派の利益を護るが爲めに此政策を主張するのみ其實は英國全體の利害を思ふて然る者には非ざる可しとの疑を抱く人甚多く爲めに此上なき大事件なるにも拘らず彼國の政治家が之を處理するに當り全國一般の利害よりは寧ろ一黨派の利害を目的として進退を決するの形跡あるは如何かにしても事の前後難重と誤りたるものにして黨派政治の弊も是に至て殆んべ極まれりと云ふ可し我國にても近來は政治上に黨派の争漸く盛にして早晚黨派政治の世の中となるを免かる可らざれば今より勉めて西洋諸國に於る政黨政治の状況に注意して其弊害の在る所を察し禍を未然に防禦するの覺悟なかる可らず遇ばれま英國の政變に際し感する所を記して世間識者の一考を頗はすのみ

○二十六年五月三十日は大藏省にて開く所にて據て此題の調査を爲す間もさへ變更を生じた。○米國社會會して類頗る變じて私有地其貧富の差可らず乎何幸也の無心たる云ふ所一々さる可らず甚しき者者の財産士も妙なりに從ひ二三社もせざ拂ふるにて其金とボツツ追出したり○眼科の大師も世に聞名をは本邦へ來りと又本邦よりは本邦へ來れば來着の所は西郷伯の九月五日西郷伯の高歳を同前九年只今品川知火館にて野田正士の所出立間取調ぶる事○議員城田丁儀に滞在されば來着の所は早川龍介目下青森縣日の夜出立間

記す時に譲る事などない。の間の形況を記さんにて、炭山より一里許りなる山幽谷の間に小徑を通る如きは、駆急にして余上、體を斜にして殆んど路傍には幾十百年の屋根松、エゾ松等の事無く所謂仙境とは斯るに過ぎぬ俗氣、頗る逍遙せば、俗氣、頗る逍遙せるべし二股に到れば人煙立、角田村を經て由に達する迄の間は概ね角田村に入れば稻ヶ崎立の沃野は開墾能一帶の沃野は開墾能
室蘭港

一大勢力となりたれば先に一旦は黒議に従はずして白治案に反対したる自由黨員も今日の大勢、自治案と禁成して愛蘭議員を味方となすに非ざれば到底保守黨の政府を倒すふと能はざるの事實を發明して漸く之に同意する者の數を増し遂に此度の選舉には其望通りに愛蘭派の加勢を得て以て保守黨の政府を倒すふとを得たる然れども今日とても自由黨の政治家が果して眞實白治案の實行を希望するや否やに就ては甚だ疑なき能けり

じて、其區域往々分明ならざるが如き嫌ひもあれば之を
も充分に明かにし又今日迄の弊として動もすれば地方
官の中に中央政府の施政上に兎や角喙を容れる者あ
りて間々不都合を醸す事なきにあらざれば當様な事も
何とか相當の調諭ある事なるべく要するに今度の招集
は現内閣の組織以來初めての事にもあり主務大臣と地方
方官との間に打合すべき點一にして足らざる事ならん
と云へども其重なるものは大略右に外ならざるべしと

○眞鶴港浚渫改築の認可
村債を起し港内を浚渫
起さんとて曩に神奈川許可されたり同港浚渫
門田氏熱心に奔走し遂するに立至りたるもの

明治二十五年九月五日 通信大臣伯爵黒田清蔭
乙號第二通信局及電報局時刻歐洲巴內英國「白耳謀」及「葛蘭」ノ部をノ
改正ス
白耳謀 林林謀子午線ノ時刻但該時ハ比耳塞爾子午線ノ時刻ヨリ後
コト十七分二十九秒トス
葛蘭 林林謀子午線ノ時刻但該時刻ハアヌステルナホ子午線ノ時刻ヨリ後
コト後ルニ十九分三十三秒トス
○警視廳告示第七號
朝鮮慶尙道靈山、仁同、寧陽等ノ地方ニ於テ牛疫流行
其銹牛皮ハ屠牛皮ト共ニ釜山港ヨリ本邦ヘ輸出セ
キ其筋ヨリ調示之次第モ有之病毒侵入ノ虞アルニ付此レ
際該地方ヨリ輸入シタル牛皮ヲ購入シタルモノハ所管
警察署ヘ届出消毒ナ受クヘシ
明治廿五年九月五日 警視總監國田安實

○西郷伯の一行より東京へ達したる電報は左の如し

九月五日午前九時五十分青森發電
西郷伯朝函館より來着せしに出席ふ者山の如く伯の高齢を唱ふ今日午後より政談演説會を開く筈なり

○品川子の行より東京へ達したる電報は左の如し

九月三日午後九時肥後三角發電
只今品川子三角港に着若衆議院議員を始め出迎人數十名熊本より来る

同前九月四日午後六時熊本發電
只今品川子熊本へ着す出迎者數十人と車を聯ねて不知火館に投宿す

○野田正太郎氏 先年來土都の賓客として土都君士但丁堡に滞在する本社特派員野田氏は此度歸朝する都合の所由立閻間に至り再び皇帝の懇うなる引留を乞ひ取調ある事もあれば尙ほ此秋の末まで滞留する旨ならず○議員坂田大平氏は過般岡山縣の水災被害地を巡回したるが昨日上京し麻布山元町善福寺内に滞寓せん日の夜出京し昨日東京を出發して青森縣へ向へりと

室蘭ステーションは畢竟
塗なりしも一昨年當港に
しより其位置を變じエ
至れり本岬は灣を隔て
哩許りも有る可し今や
る乗客は岬端を巡回す
到り之より端舟に乗車ト
せざるを得ず好天氣の
風雨の強き場合には甚
過する旅客は何れもス
ん事を希望して止まざ
如何せし軍港なるが爲
其目的を達し難きよし
きも軍港を設けたる爲
りと云ふ余は元來軍港
是非とも軍港となざ
はすと雖も余の札幌
は本港の軍港を更めて
ん事を其筋へ請願の計
くに本港を以て軍港と